

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録が確実となり、県内の関係者やゆかりの著名人から喜びの声が上がった。

藤岡市出身で県の「ぐんま大使」を務めるタレント中山秀征さん(46)



イベント出席のため県内にいた時に勧告のニュースを知り、「おっ、すげえ。やった」と思わず声を上げてしまいました。会場のお客様さんも拍手喝采。県出身者として本当に誇らしい。

自宅近くにあった父の本家が農家で、子どもの頃から養蚕を間近で見えていました。学校帰りに桑の実をつまんで食べたものいい思い出。身近にあったものが、世界的に評価されることですごくうれしいです。

群馬は温泉は有名だけれど、ブランド力は低いと言われてきました。ですが世界遺産登録は

県関係者から喜びの声

最大のブランドです。県民の皆さん、「世界遺産がある県だ」と声を大にできる日も近いです。僕も「一度立ち寄ってください。裏切りません」とPRに力を入れます。

高崎市出身の下村博文・文部科学相(59)



我が国が誇るべき遺産が世界文化遺産にふさわしい旨の評価を受け、大変喜ばしい。勧告通りに世界遺産一覧表へ記載されるよう最善を尽くしたい。

富岡製糸場がある富岡市の岩井賢太郎市長(72)



市民とともに喜びを分かち合いたい。6月に本登録されるだろうという見通しはあるが、気を緩めず、市民一丸となって対応したい。

田島弥平旧宅がある伊勢崎市の五十嵐清隆市長(61)

喜びに堪えない。先人が残してくれた素晴らしい歴史遺産を



保存・活用し、市全体の観光振興、地域振興に役立てていきたい。

高山社跡がある藤岡市の新井利明市長(60)



大変喜ばしく、ほっとしている。地元地域と協働で、世界遺産登録にふさわしい街づくりをさらに進める。

荒船風穴がある下仁田町の金井康行町長(65)



先人の養蚕にかける意気込みが世界に伝わればいいと思う。山間部なので、事故がなく見学してもらえるよう態勢を整備する。

桐生市出身で西武ライオンズ前監督の渡辺久信さん(48)



小さい頃、実家の周りには養蚕農家がたくさんあった。日本の発展を支えた群馬の絹文化が認められ

てうれしい。国宝もなかった群馬に、いきなり世界遺産だなんて本当に誇らしい。

高山社跡の保存・整備に取り組む県文化財保護審議会専門委員の村田敬一さん(65)

産業史上、画期的だ。養蚕農家や分教場には、まだ解明すべき日本の宝が埋まっているので、さらに研究が進むことを期待する。

田島弥平旧宅周辺の景観整備に取り組む「利根川南部地域保全協議会」の田島有和会長(67)

この日を待ちに待っていた。一段と活動に力が入る。登録される6月には赤いポピーで観光客をお出迎えしたい。

荒船風穴に関する資料を保存する「下仁田町歴史民俗資料館ふるさとセンター」の秋池武所長(69)